

会 員 サ イ ト 公 開 用 役 員 活 動 報 告 書

名 前	森本 榮
担 当 業 務	2. 理学療法における学術及び科学技術の振興に資する事業 2) 学術・研究普及事業 学術誌発行事業 HP での学術情報提供事業 3) 学会事業 学術大会・研究会等の開催 4) 理学療法科学の発展に寄与する助成事業 理学療法研究助成事業 日本理学療法学会連合・法人学会・研究会の適切な業務執行を支援しつつ、そのための協会助成金が適切に運用・支出されているかを監視している。 3. トリプル改定対策の令和6年度報酬改定対策強化推進部会参加 4. 新組織検討委員会

内 容			
日 付	他 団 体	会 議 名	場 所
1 月 8 日 1 月 1 7 日		賛助会員懇談会・理事会理事懇談会 常任理事会 新組織検討委員会	
2 月 3 日		令和6年度報酬改定対策強化推進本部委員会 準備委員会	
2 月 5 日		新組織検討委員会 業務執行理事会	
2 月 7 日		常任理事会	
2 月 9 日		令和6年度報酬改定対策強化推進本部委員会	
2 月 1 1 日		学会連合理事会	
3 月 5 日		理事会	
3 月 2 1 日		臨時理事会	
所 管	・2021年度に学術機能の一部移管し、2022年度までの2年間で（一社）日本理学療法学会連合の運営を助成金はもとより、事務の面からも支援した。2023年度が本来目指していた年間活動に達すると推察される。本会からの事務支援も緩やかに、学会連合が主体的に活動できるように体制整備を図り、学術を追求する自立した組織として発展していくために必要な支援を行うとともに、本会助成金が適正に運用・支出されているかを監査していく。・学術活動としては、2021年度に発行した「理学療法ガイドライン第2版」の電子版を公開し、Minds掲載を果たした。他に新組織検討委員会、トリプル改定対策の令和6年度報酬改定対策強化推進部会に委員として対応した。		
報 告 日	2023年4月10日		

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。